

池田町立池田中学校

- ・ 体力向上プラン
- ・ 実践概要

目指す子どもの姿 全力をつくす生徒

正しい生徒 働く生徒 共に進む生徒 学ぶ生徒 丈夫な生徒

全ての児童生徒が楽しく、意欲的に取り組むことができる授業づくり

体育専科教員等の視点による
授業づくりのポイント

内容のまとまりを見通した授業実践のポイント

- ・身に付けさせたい力や目指す生徒の姿を明確にした単元の指導計画の作成
- ・必要感のある課題や単元を通した学習テーマの設定
- ・運動遊びやサーキットによる変化のあるくり返しを通した知識及び技能の習得
- ・学んだことを発揮する場の設定

CHECK

単元の「導入」場面における指導の手立て



単元を選んだテーマ
仕事を探して
連携した動きを
創り出そう

安全に楽しく行うための約束

- ボールを転がしたままにしない
- よそ見をしない
- 相手のことを思いやる
- 良いプレーには拍手をする
- みんなで約束を守ってみんなが楽しいサッカーにしよう

サッカー選手に聞く「サッカーとは」

- 点を取ろう
- チームスポーツを忘れない
- 役割(仕事)を見つけよう
- 得意で人を助け、苦手な動けをもう

筋力 瞬発力

伸ばして高める体力

- ・事前アンケート等の活用による単元を通して身に付ける力や単元を通したテーマを生徒と共有するオリエンテーションの実施
- ・生徒の興味を高める外部講師等の活用

「知識及び技能」の習得の場面における指導の手立て

遊人検定	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目		
オーバーハンドパス	○	7	9	10	8	6	8	9	10	8	7.4
アンダーハンドパス	△	3	1	0	2	4	2	1	0	2	進人
アンダーハンドパス	○	8	6	8	7	8	9	8	7	9	6.8
アンダーハンドパス	△	2	4	2	3	2	1	2	3	1	おしい!
自分の課題 自分で 時間が	力が入りすぎた あっという間に汗が乾いた			力加減に気がつきたい			だいたい決まった所に行く コツをつかんだ気がする				



- ・主運動につながる運動遊びによるウォーミングアップやサーキットによる変化のある運動の繰り返しの通じた練習場面の設定
- ・自己や仲間の取組の記録や振り返りを蓄積する学習カードのデジタル化の工夫

「知識及び技能」の活用場面における指導の手立て



攻めの約束ごと
◇手触、ネット際、ラインぎりぎり、三角形の真ん中
→人がいないところ、人と人の間がとりにくい
●前の人をボールを触ると絡みにくい...
◇ボールを触っていない人は前に上がる
→誰がとって、上げて、運すというパターンを決める

相手のとりにくいところを攻める
自分たちのやりやすいように工夫する
(ボールを触っていない人は前に上がる)

スパイクもアタマの1つ

- ・単元を通して学習した内容や運動のポイントの掲示による可視化
- ・作戦を考える根拠となる1人1台端末の活用による動きのデータ化及び思考を促す作戦の例示

